

『この本、いかがですか？ 2018年』

柴田春子

【へいわってすてきだね】 安里有生／ぶん 長谷川義史／え ブロンズ新社

安里有生さんは、2007年生まれ。2013年、与那国町立久部良小学校1年生の時にかけた「へいわってすてきだね。」という詩に長谷川義史さんが、安里さんの思いを受け、絵本として描かれた本です。

「ねこがわらう おなかがいっぱい やぎがのんびりあるいている・・・」

平和な風景のページ、戦争の風景のページ、そして沖縄を思わせる鮮やかな色彩の平和な風景のページ。いつまでも大切にしたい風景が絵本いっぱいに広がり、少年のまっすぐな思いがまっすぐに響いてくる一冊です。

【ときめき詩画集 あなたがいる】 星野富弘 フォレストブックス

星野富弘さんの、詩画集です。花の描写も優しく美しく、心が洗われる思いです。

I want to see you	逢いたい
Too far and I can't see you?	遠くて見えないのですか
Too close and I can't see you?	近すぎてみえないのですか
Too small and I can't see you?	小さくてみえないのですか
Too big and I can't see you?	大きすぎてみえないのですか
What should I do? Where should I go?	どうしたら どこへ行ったら
I want to see you	あなたに逢えますか

「野に咲く花のように」も大好きなページです。バッグに入れて持ち歩ける手帳サイズの大きさです。ふっーと肩の力を抜いたり、優しい気持ちになれる1冊です。

【なぜ日本の若者は自立できないのか】 岡田尊司著 小学館

『第1章 こんなに優秀な人が、なぜ自立できないのか』

教育の目的の一つは、自立です。が、日本が抱えている大きな問題の構造を分かり易く解説してくれます。また、視覚空間型・聴覚言語型・視覚言語型等の特性を知り、それを生かすことが自立につながる。という明るい情報も満載です。

岡田氏は現在、発達障害治療、パーソナリティ障害の最前線に立ち、精神科の臨床医として若者の心の問題に向き合い、活躍されています。

【 脳内汚染、アスペルガー症候群、パーソナリティ障害、愛着障害、父という病、母という病、夫婦という病、発達障害と呼ばないで、愛着アプローチ、人はなぜ眠れないのか、生きるのが面倒くさい人、ストレスと適応障害、D'Z(横溝正史賞受賞)・・・著書多数 】